

ふくしま

再生 短信

飯舘の夏2018



【写真上】山田猛史牧場の牛たち、血統正しい飯舘牛である。

2018年7月28日、飯舘村松塚の山田猛史牧場では18頭の肉牛が草を食んでいる。昨年始まった

放牧が2年目を迎えた。猛史さんによると牛舎での飼育が普通の乳牛と違って広い牧場での飼育により肉牛の肉質が格段に向上するのだという。シャキシヤキという牧草を咀嚼する力強い音が頼もしい(写真1・2)。夏は向日葵の季節、佐須の

阿部さんの御宅は海外の写真家が訪ねる絶景だ(写真3)。29日宗夫さんは、事業用ハウスでの地力増進のための緑肥作物スーダングラスの刈り入れを前に「農業の再生はまず農地の再生が基本」と言う(写真4)。帰途隣のハウスのピー太郎を一同の土産に頂いた(写真5)。(文責&撮影・若林一平)

